

震災時の電気火災を防ぐために

かん

しん

停電が復旧した
「そのとき」
家を見守る人は
いますか

感震



ブレーカーを 設置しましょう!

地震による停電が復旧した直後が
電気火災のリスクが最も高まる時です!
感震ブレーカーで電気火災を防ぎましょう

感震ブレーカーとは

揺れを感知した瞬間に自動
的にブレーカーを落として
電気を止めてくれます。

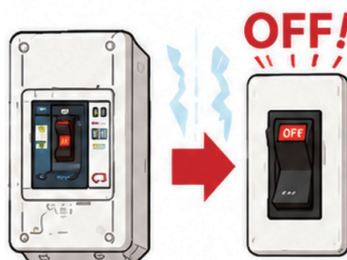


1 揺れを感知



設定値以上の揺れを感知!

2 自動で電気OFF



ブレーカーを自動で遮断!

3 電気火災を予防



通電火災を未然に防ぐ!

地震後に発生する火災の 半数以上が電気によるもの

停電が復旧した瞬間にショートして出火したり、転倒した水槽の水がプラグにかかって火花が出たり、壊れたコードが通電で発熱するなど、原因はさまざまです。だからこそ、大きな地震のあとは「ブレーカーを落とす」ことが重要です。

東日本大震災における
火災の発生原因

その他
46%
電気
54%

日本火災学会誌
「2011年東日本大震災
火災等調査報告書」より

地震直後の
火災発生の仕組み



地震発生

電気のトラブル発生

停電→復旧(通電)で
火災が発生



そこで注目されているのが 感震ブレーカーです

かん しん

外出中でも安心

家にいなくても
自動で電気を遮断！

通電火災を防ぐ

電気の復旧時に発生する
火災を未然に防ぐ！

避難に集中できる

ブレーカーを切る手間が
ないからすぐ避難できる！

高齢者や子供にも安心

誰にでもかんたん！
自動でしっかり守る！



自宅に合ったものを選んで、地震発生に備えましょう

分電盤タイプ (内蔵型)

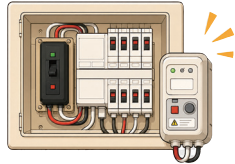
費用の
目安 約5～8万円



新築時などに分電盤へ
内蔵するタイプ。
見た目もすっきり、高い
信頼性があります。

分電盤タイプ (後付型)

費用の
目安 約2万円



既存の分電盤に取り付
けるタイプ。専門業者に
よる設置で、しっかり感
知・確実に遮断します。

コンセントタイプ

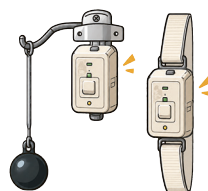
費用の
目安 約5千円～2万円



コンセントに差し込むだ
けの手軽なタイプ。設置
が簡単で、幅広いご家庭
で使いやすいです。

簡易タイプ

費用の
目安 約2～4千円



ばねの力やおもりでブ
レーカーを落とす簡易
型。電気工事不要で、す
ぐに取り付け可能です。

※急に電気が止まっても困らないための対策もあわせて行ってください。照明確保用の懐中電灯や、生命維持に必要な装置用のバッテリーの確保など。

※本チラシは内閣府のホームページ・印刷物を抜粋・参考にしています。 ※一般的な価格の一例です。

感震ブレーカー
復旧時の注意
詳しくはこちら

